

給馬

Shisui



酒々井町郷土研究会

酒々井の絵馬

酒々井町郷土研究会

発刊によせて

この度は、酒々井町郷土研究会の皆様のご努力により、「酒々井町の絵馬」を刊行されるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

絵馬の発祥はかなり古い時代までさかのぼることができます。

もともとは、生馬を神に捧げることにはじまり、やがて様々な変遷を経て現在のような絵馬の形となったといわれております。

そこには、呪術的な意味あいが見られ、願い・祈りといった庶民のささやかな思いを垣間見ることができ、私達の先祖がどのような思いを一枚の絵馬に託したか、当時の生活に思いを寄せることができます。当町には、沢山の絵馬が各社寺に奉納されており、それは豊かな文化生活が酒々井町で営まれてきた証でもあります。

一方で、時代の急速な移り変わりや科学の発展により、私たち先祖が残してくれた貴重な文化遺産は次第に失われつつあります。こうした文化遺産をいかに保護・活用し次代に継承していくかが大変重要であります。

この本の刊行にあたり、郷土研究会の皆様方に心から感謝申し上げますと共に、併せて絵馬の開示にご協力いただいた町内の各社寺、さらに絵馬展の開催にご指導賜りました足利絵馬の会の小倉喜兵衛氏に御礼申しあげる次第であります。

平成十七年七月吉日

酒々井町長

綿貫登喜夫

足利絵馬の会 小倉喜兵衛氏手記

此は一に記すにたゞしむら初りました
 だが念は終るともう家性のたほりした酒舟女は
 ちよひとてていた 孫もまた馳走にみだが、喝女は
 頼まじい生盤に生る力があはれ
 家つこと、のまにが夜はいかに明く
 酔い、酒舟の朝が訪れて、ました
 絵馬を見てもそれには、と田に、ました
 絵馬屋にお招きを、つけたにて、金銀の器と、あはれ、の
 おもたしむれて、ました
 梅の、は、絵馬を足利の理ふが、初り、ました

郷五術家会のみりて、まゝ
 足利繪馬会 小倉喜兵衛
 書三君

※此州の先の絵馬屋に妙法寺の虚空蔵菩薩團が
 あつた絵師名に
 雲山等班門人提竹班とあります
 この絵師は提波の浮世絵師と思われ、提等班を祖とす
 提波は絵馬をよと描き、津草寺や新膳寺は提等班舟
 (初代等班の弟子)の絵馬あり
 三代等班は雪舟等楊十四世を名乗、津草寺に
 「雪舟殿より因」の天絵馬の二枚と、まゝ
 子女衆下は提波の絵馬は多く姉崎高提等班が、明和
 初代等班の絵馬を捕へ、ました

記念事業に終焉屋を取った町がある

それに於ける未完した新五研会がある

地には終焉屋を打ち立てた熱心な人がある

正に地味な感じだ

町長の言葉「酒井町は酒井の町だ」

た「この庄屋は三井の町だ」とある

終焉屋はともあれ酒井に於ける酒井の町

終焉屋は酒井の町だ

中にも酒井の終焉屋は酒井の町だ

個人的に酒井の終焉屋は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

終焉屋の町長は酒井の町だ

序

Shiuiimachi
kyodo Kennkyuukai

「緑と水清く」と町民歌に歌われ、豊かな自然に恵まれる酒々井町には、人々の信仰をあつめる神社や寺院が数多く存在しております。その神社や寺院には人々の信仰を象徴する絵馬や奉納額がかず沢山に奉納されています。

酒々井町郷土研究会では平成9年から絵馬の調査を始めました。調査が進むにつれ人々の祈りや願いをこめた絵馬や奉納額が人の目にもふれずひっそりと、時代を物語るかのように建物の軒や壁にさらされたり、片隅にひっそりと埃に埋もれて置かれている状態に言うにいわれぬ侘びしさを感じました。そこで懸案しておりました酒々井町の文化遺産であり、民俗信仰の歴史である絵馬について、何とかして町の多くの方々に一目だけでも見ていただき、先祖の残した心の歴史に触れていただければと、郷土研究会の情熱と努力を結集して、平成10年度生涯学習フェスティバル文化展において絵馬展を開催いたしました。

この絵馬展で絵馬と信仰を通して文化遺産である絵馬に触れていただき、素晴らしい出会いの幸せを感じられた多くの方々がいらっしゃるのではないのでしょうか。一人でも多くの方々に感動を覚えていただければ会員一同の喜びは一入でした。

町制施行110周年記念絵馬展に際しましては酒々井町の各地区の神社氏子総代、各寺院の御住職ならび檀徒の方々から、私共の意のあることに深い御理解と温かい御支援を賜り、開催出来ましたことを深く感謝申し上げ、衷心より厚く御礼申しあげます。

郷土研究会では貴重な資料の埋もれるのも忍び難く、ここに資料集として発刊を計画しこのたび上梓することとなりました。

この冊子が皆様の郷土理解と絵馬保存に対する認識と理解の一助になれば幸いに存じます。

酒々井の絵馬について

絵馬の歴史を探ると、この歴史は古く、奈良時代初期には奉納の習俗があったと考えられる。絵馬の習俗は生きた馬を神々に献上することが源にあり、古代の文献や、いろいろな書物に記事としてみることが出来ます。

『肥前国風土記』や『続日本紀』には、生きた馬に代わって、土製の馬形（土馬）を献上した記事があり、各地から、土馬の出土を見ることができ、時代とともに土馬から手軽な板絵（絵馬）となってきました。

こうした変化は、江戸時代に一層大衆化し、今日に見られるような大絵馬と小絵馬の形式となり、大絵馬は扇額形式のもので、多彩な画題と芸術的な色彩をもち、小絵馬は吊りかけ形式の小型で手軽なものとなって、今日の絵馬信仰にいたっています。

絵馬は、日本人の心の万華鏡であるといわれ、そこには人の悩み、苦しみ、怒り、そして喜びや感謝とさまざまな心が表現され、人の暮らしと共に存在しています。酒々井においても、その思いは一枚一枚の絵馬から伝わってきます。

そこで、当町の絵馬についてみると、千葉県八十市町村の中で、驚くことに存在する数は県内6位（305点）にあたりますが、如何に先祖が絵馬を通しての信仰の深いかをうかがい知ることが出来ます。

県の調査数（206点）より、郷土研究会において調査した数が多くなっています。

絵馬は江戸、明治、大正、昭和の時代に奉納されていますが、江戸時代の絵馬が少ないのは火災などで焼失、または、破損や紛失したものと考えられ、平成においては中川西蔵院に半紙に筆書きの「め」を画した紙絵馬が多数奉納されています。

次に酒々井町の絵馬の分布状況と絵解きをしてみましよう。

●地区分布

酒々井	36点	本佐倉	167点	馬橋	6点
墨	5点	尾上	8点	飯積	31点
上岩橋	43点	柏木	2点	下岩橋	3点
伊篠	4点		(以上305点)		

●寺社別分布

八坂神社	2点	勝蔵院	20点	麻賀多神社	6点
朝日神社	5点	妙胤寺	9点	経胤寺	2点
吉祥寺	159点	相持院	6点	六所神社	3点
尾上観音堂	7点	伊豆神社	31点	大鷲神社	3点
妙楽寺	25点	大崎馬観音堂	15点	新光寺	2点
八社神社	3点	白幡神社	4点	住吉神社	1点
泉光院	1点	高野台観音堂	1点		

●奉納の種類

- ◇「馬図」裸馬、白馬＝日乞い、黒馬＝雨乞い、赤馬＝日蝕
- ◇「神社参詣図」伊勢神宮参詣図、身延山参詣図、日光参詣図
- ◇「武者絵図」加藤清正虎退治図、平井保昌と袴垂保輔図
- ◇「俳句、和歌、狂歌図」
- ◇「書額」
- ◇「戦勝記念図」「従軍記念」「凱旋記念」「男拝み図」「女拝み図」「夫婦拝み図」など、絵馬については30種類以上あります。

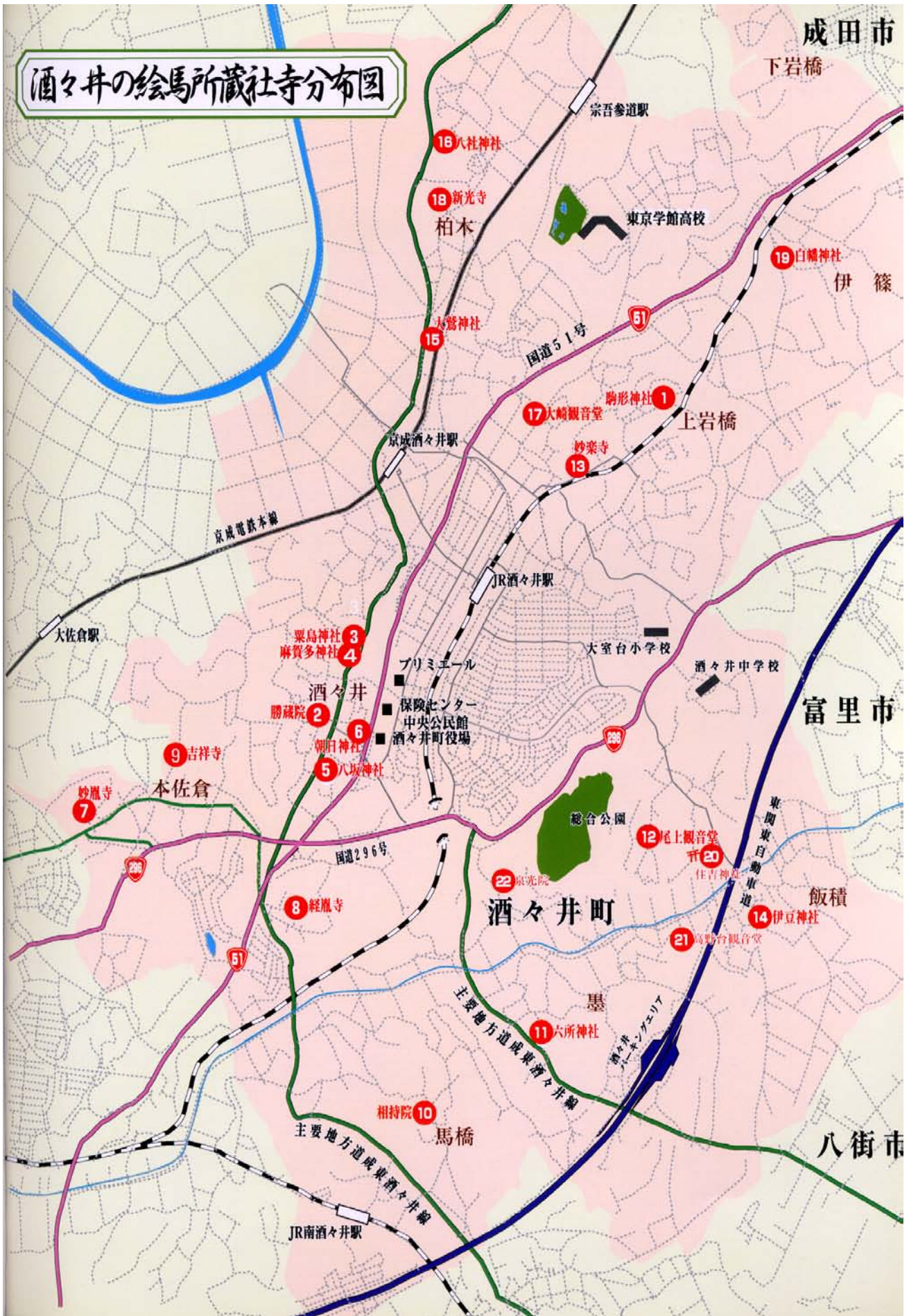
形の代表的なものとして、扇子形型、短冊形型、四角形型、長方形型、丸形型、掛形型、絵馬形型、石馬形型、鐙型、障子形型等で、当町においても代表的な絵馬はほとんど存在します。関東地方では概して黒枠の縁の出ている屋根型が多く薄板が使われています。関西地方は屋根型が少なく、長方形型が多く、その図柄は多種多様であると同時に一定の画一性のある興味深いものではないでしょうか。

上記のように数多く存在する町の文化遺産である絵馬を大切に保存につとめて、次ぎの世代に継承して行きたいと願う次第です。

●作者判明の絵馬

作者名	絵馬名	番号	備考
◇菅 参山	夫婦拝み図	No. 24	詳細不明
◇雲 海	正心の書額	No. 26	白里浦住人
◇文 居	毘沙門天と吉祥天図	No. 39	詳細不明
◇座需秀信	親子拝み図	No. 36	詳細不明
◇黒沼槐山	俳 額	No. 45	佐倉中尾余町住人
◇半 窓 生	毘沙門天男拝み図	No.207	詳細不明
◇常 香	夫婦拝み図	No.220	中村山人
◇提竹琳	虚空蔵菩薩図	No.244	雪山等琳門人

酒々井の絵馬所蔵社寺分布図



1 駒形神社

(上岩橋) 祭神 稚産霊命



駒形神社に奉納された木馬（白馬と赤馬）

絵馬の風習は「常陸国風土記」香島郡の条に崇神天皇の時代に鹿島神宮へ大刀十口などと共に馬一頭を献じたとの記載があり、奈良時代以前に行われたことが知られます。馬を神霊の乗物（依り代）とする思想は現代にも及んでいます。お盆に佛の乗物といって真菰、ナス、キュウリで馬を作ったり、馬を神聖視しているからです。また馬はその毛色によって呪術的な儀式にも用いられます。

平安時代の神馬献上を例に雨乞いの祈願には黒馬、晴天祈願には白馬、日触には赤馬を献じていました。このようにして、馬は神聖な動物とされましたが、生馬は高価で、献上するにあたり、馬小屋や飼料などの負担がかかることからその代用品が考えられ、木製、土製、石製の馬形を献上するようになりました。

駒形神社に奉納された木馬は毎年4月3日（平成12年からは4月第1日曜日）に例祭で拝観することができます。

(酒々井) 本尊 不動明王



11 不動明王の書額
年代不明

9 父娘拝み図
文政11年亥未 7月28日





3 水甕から水を汲む女図

明治25年

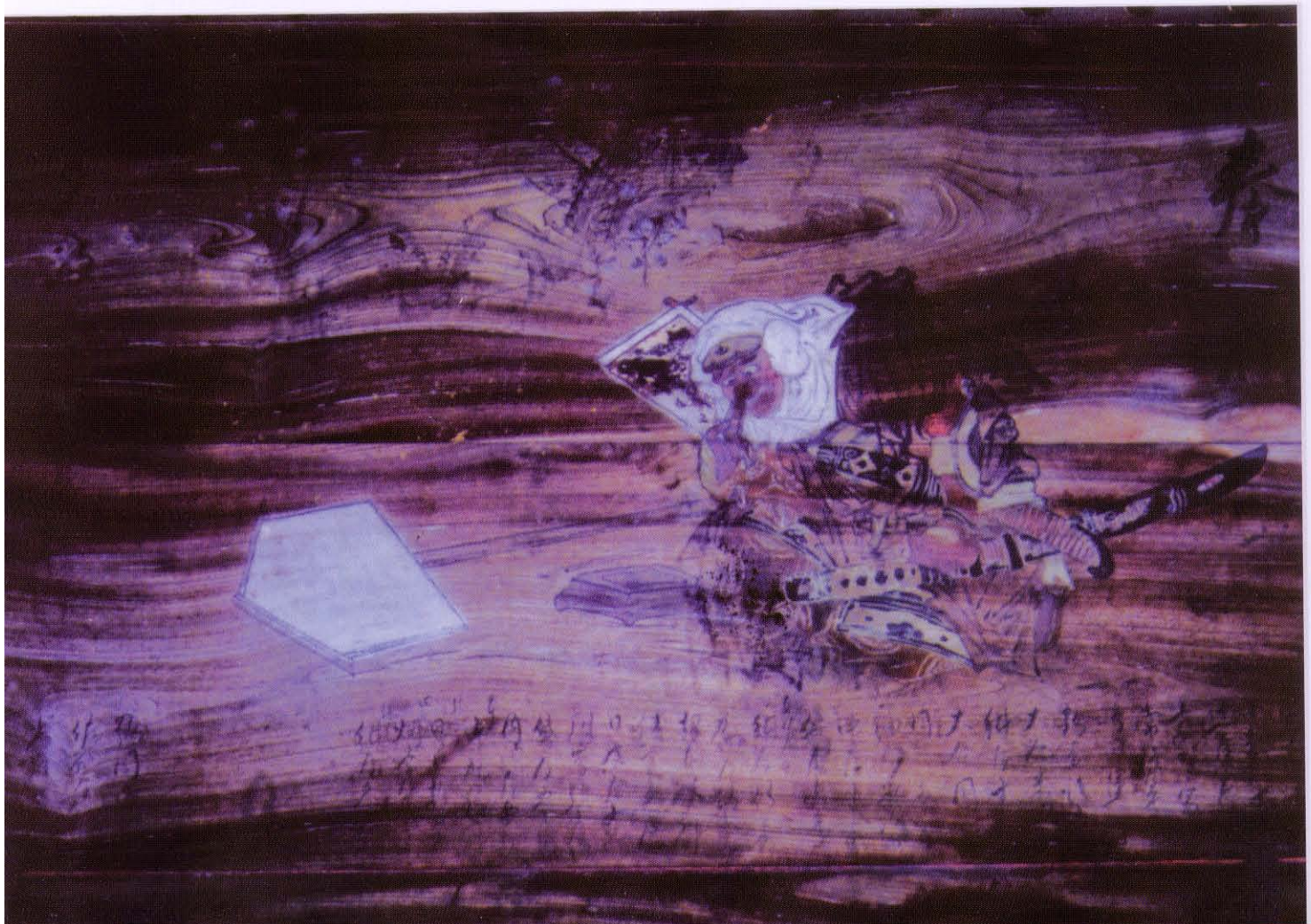
不動明王に参拝しようとする女性が
手を濯ぎ、口を漱ぎ、心身共に清涼
になって、本尊である不動明王の前
に進もうとしている。

何を願うのであろうか、赤い蹴出し
に高下駄、当時の様子を表現された
珍しい短冊形の絵馬。



7 母子拝み図
年代不明

- 5 弁慶着到状図
文政7年甲申
弁慶が義経の命を受け一速く頼朝のもとに駆け付け到着したところを高札板にしたためているところです。





14 不動明王参詣図
年代不明

8 乳絞り図
慶應3年丁卯正月吉日



3 栗島神社

(酒々井) 祭神 少彦名命



28 女拝みの図
明治時代

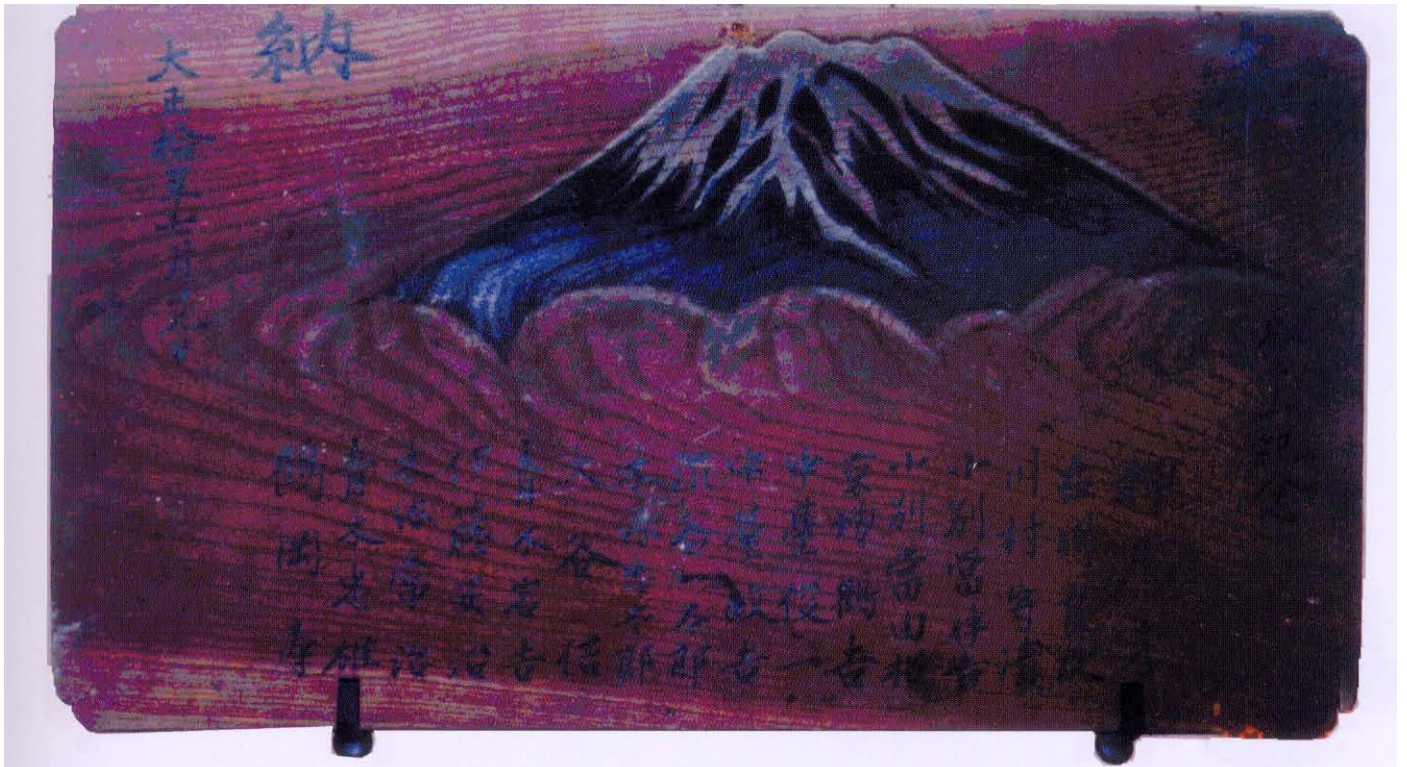
4 麻賀多神社

(酒々井) 祭神 稚産霊命

23 平井保昌と袴垂保輔の図
千時嘉永甲寅年六月吉祥日

平井保昌は、和泉式部の夫ですが説話では源頼光の輩下の勇将として著名であり、月夜の市原野で大盗賊 袴垂保輔に狙われますが、かえって武威をもって畏伏させ、衣を恵んだという話しが有名です。





25 富士山登山参拝記念の図
大正10年7月29日

24 夫婦拝み図 菅参山画
明治28年10月9日



26 正心の書額 白里浦住人雲海書
明治37年 8月吉日



5 八坂神社

(酒々井) 祭神 須佐之男命



1 武者絵の図
嘉永7年甲寅4月吉辰

6 朝日神社

(酒々井) 祭神 大日靈貴命 (琴平合祀)

29 虎の図
嘉永7年甲寅6月吉祥日

毘沙門天の縁日は寅の日である。
毘沙門天の威光を虎にたとえ虎は千里を走ると
いう話しから、金銀が儲かるようにという願いか
らで、奉納する日が寅の日であり、虎を描いたと
想われます。



30 母子拝みの図 (押絵)
明治時代 9月吉日



31 男拝み図
明治時代



33 奉献琴平宮書額 (浮彫)
癸卯春日 (昭和38年)



32 父子拝み図
明治30年 9月吉日



(本佐倉) 本尊 釈迦牟尼佛



39 毘沙門天と吉祥天図
天保6年初奉納
(徳叉迦と鬼子母神)
写文居画

自然木の絵馬で絵馬中心部に長方形の穴が空いている、ここに浮き彫りにされていた何かははっきりしないので絵解きが少々難しいが、想像するに、佛であれば毘沙門天とその妻、吉祥天ではないかと思われます。

他方考えられることは石榴の実だったら、徳叉迦と鬼子母神の娘だからです。描かれている姿は中国の武人と貴婦人で、切れ長の目をした下膨れの顔で当時は、美人の典型だったと思われます。この吉祥天、鬼子母神の名前を唱えれば子育て、安産、五穀豊穰、財宝を得て衣食も豊富になると言われています。



38 賭博決別の図
明治初期

賭博に決別を決め心に錠を巻き込んだ絵馬でその決心が良く分かります

36 親子拝み図 座需秀信画
明治13年8月24日



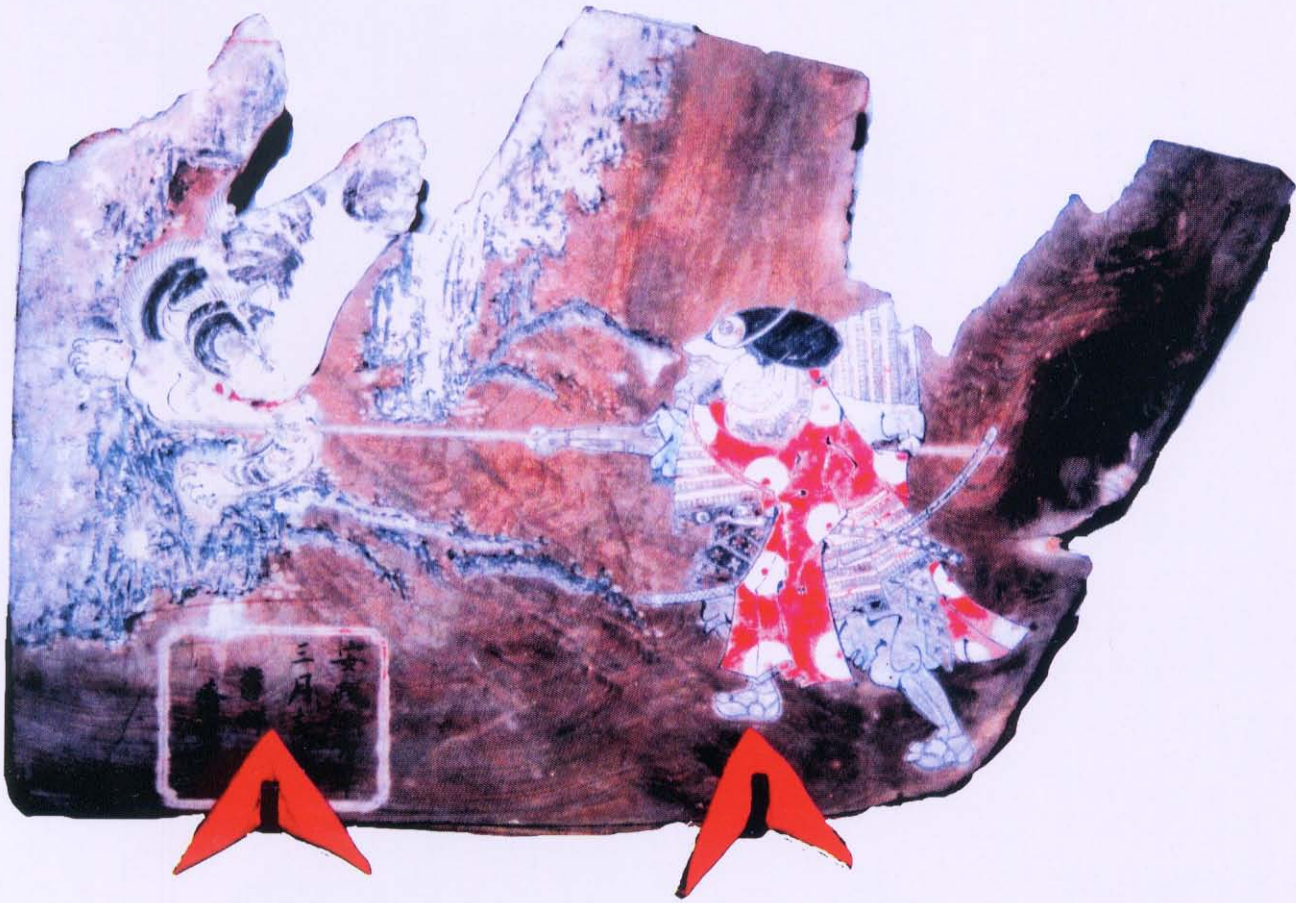
37 女拝みの図
明治初期



35 忙中閑ありの図
明治時代



(本佐倉) 本尊 日蓮聖人奠定大曼荼羅



44 加藤清正虎退治の図
安政2年3月吉祥

(本佐倉) 本尊 摩耶夫人



45 俳額 黒沼槐山画
明治時代

黒沼槐山、名は隆三、号は槐山。父は黒沼門四郎（大納戸役）。祖父は丈右衛門（代官手代）。文政八年生まれ。安政四年二月家督。絵師として佐倉堀田藩に仕える。その前年海防に備え老中の藩主正睦は北方探索のため佐治岱次郎等を派遣の際、絵師として随行する。ただしスケッチ等は未詳。市内にある作品では、麻賀多神社所有の絵馬「藤戸の渡し」（安政六年描）、太田の熊野神社所有の市絵馬「龍図」がある。明治三年十月、准少属神祇官を拝命。廃藩後の同六年十二月、公津台方村麻賀多神社祠官を拝命。当時佐倉中尾余町居住。

（佐倉の歴史より）



吉祥寺の絵馬は、女拝み図が多く絵師も同一人物の描いた物で、子宝に恵まれるように祈願している図や乳がよくでるようにお願いして大願成就してお礼に奉納した図などが多くあります。



76 母子拝み図
江戸末期



84 母子拝み図
明治初期



53 母子拝み図
明治初期

182 女拝み図
明治初期



71 女拝み図
元治2乙丑年3月15日



201 女拝み図
明治初期





181 男女拝み図
江戸時代



136 母子三人拝み図
江戸時代

前面に独楽の絵が描かれています。これはコマのようにまめに働けるようにとの願いからです。



194 母子拝み乳絞り図
明治初期

190 乳絞りの図
明治初期



132 親子拝み乳絞りの図
江戸末期



146 乳絞りの図
江戸末期





130 男拝み図
明治初期



75 男拝み図
江戸時代



188 男拝み図
江戸末期

111 瓢箪から飾り駒の図
江戸末期



165 鷹に松と梅の図
江戸時代



163 女拝みの図
江戸末期



(馬橋) 本尊 大日如来



205 毘沙門天図
明治22年8月1日

毘沙門天を日本好みの絵画にアレンジしたもではないかと思われます。

毘沙門天は多聞天と同じで三叉戟を右手に持ち威厳のある風貌、中国服を身に纏い北方を守る神として信仰されています。

207 毘沙門天男拝み図 半窓生画
明治16年 9月13日





204 義経と弁慶の図
明治時代



208 加藤清正朝鮮出兵の図
明治時代

加藤清正が朝鮮出兵に際して土地の者（漁師）に航路を聞いている図で遠くに山が見えるのは朝鮮（韓国）の山だと思われます。

加藤清正が右手をかざし、漁師は左手人差し指で遠くに見える山を指して航路を教えている珍しい構図です。

(墨) 祭神 天之御中主神



210 日光参詣記念額
明治時代



212 大願成就の書額
明治39年 4月13日

(尾上) 本尊 十一面観音

213 黒馬図
年代不明



218 赤馬図
大正6年4月



214 女拝み図
明治時代



(上岩橋) 本尊 日蓮聖人奠定の大蔓茶羅



245 日蓮聖人龍口受難の図

文永八年（1271）9月2日鎌倉で布教した日蓮聖人は幕府の手によって片瀬龍口へ連行され、夜陰にまみれて首を斬られようとなりました。ところが奇跡が起こり九死に一生をえて、佐渡島へ流罪となる。まさに聖人の身命に及ぶ一大受難でありました。

253 弓術日置流雪荷派上達記念の額
明治25年11月8日

弓道日置流雪荷派の達人が日夜弓道にいそしみ上達を願って奉納したものです。





243 七面大天女の図
明治5年7月吉日

七面大明神は日蓮宗身延山久遠寺の裏鬼門を守る山門守護神として古来から信仰されています。そして身延山が日蓮宗の総本山として日蓮宗を信仰する人々の尊崇を集めていることから、単に七面大明神は身延山の守護神ということだけでなく一般の法華経を信仰する者の守護神として崇められるようになりました。七面大明神のルーツについて父は徳叉迦、母が鬼子母神という娘で吉祥天であるという説が伝えられていますが、その他に竜身を表したいという伝えから法華経の提婆達多品に説かれている八才竜女説や弁財天説などがあります。



244 虚空蔵菩薩の図 雪山等琳門人提竹琳
元治元歳

虚空とは無限に大きく、どんな力があるものでも打ち勝つことができないほどの無尽蔵の力をもっているということで虚空蔵菩薩と名付けられました。日蓮聖人も出家してまもない頃、虚空蔵菩薩に願をかけられ、清澄寺に昔から伝えられた虚空蔵菩薩に三十七日間参籠して「日本一の知恵者とならしめ給え」と祈り、満願日、虚空蔵菩薩が現れて、明星のような宝珠をたまわり左の袖に受けたと伝えられています。



248 身延山参拝の図
明治45年7月吉日

(飯積) 祭神 彦火火出見命



220 夫婦拝み図
中村山人常香画
明治時代



231 女拝み図
明治時代



226 女拝みの図
明治時代

227 男拝みの図
明治時代



295 女拝みの図
明治時代



294 付木の鷹の図
明治時代



290 付木の馬の図
明治時代



15 大鷲神社

(上岩橋) 祭神 天日鷲命



240 日支事変出征軍人奉納額
昭和15年12月初酉

16 八社神社

(下岩橋) 祭神 前玉比売命



285 竹の図
明治初期

(上岩橋) 本尊 馬頭観音

271 黒馬の図
明治時代

黒馬の図は雨乞いで黒馬が嘶き飛び跳ねている精敢さを巧みに描きあげ躍動感が溢れています。馬頭観音はインドの神話によると、昔二人の悪魔がヴェーダという最古の聖典を盗んだので、これを梵天が心配して取り戻してくるようヴィッシュヌは馬の頭に変身してこれを奪還しました。これが馬頭観音の起こりでありこれを密教に取り入れ、天馬のように縦横無尽に駆け巡りあらゆる障害を乗り越えて、目的を達成するようにと願って奉納したのが絵馬の起こりです。

269 黒馬の図
大正時代



268 白馬の図
明治時代



273 瓢箪から駒の図
明治時代

274 瓢箪から駒の図
明治時代



272 赤馬の図
明治時代



(柏木) 本尊 聖徳太子



284 聖徳太子像図
明治22年9月吉日

聖徳太子16歳頃の姿で髪はミズラ形で服装は袈裟に枝香露を持ち、用明天皇の病氣平癒を祈る孝養太子像が描かれています。



283 聖徳皇太子文字額
明治時代

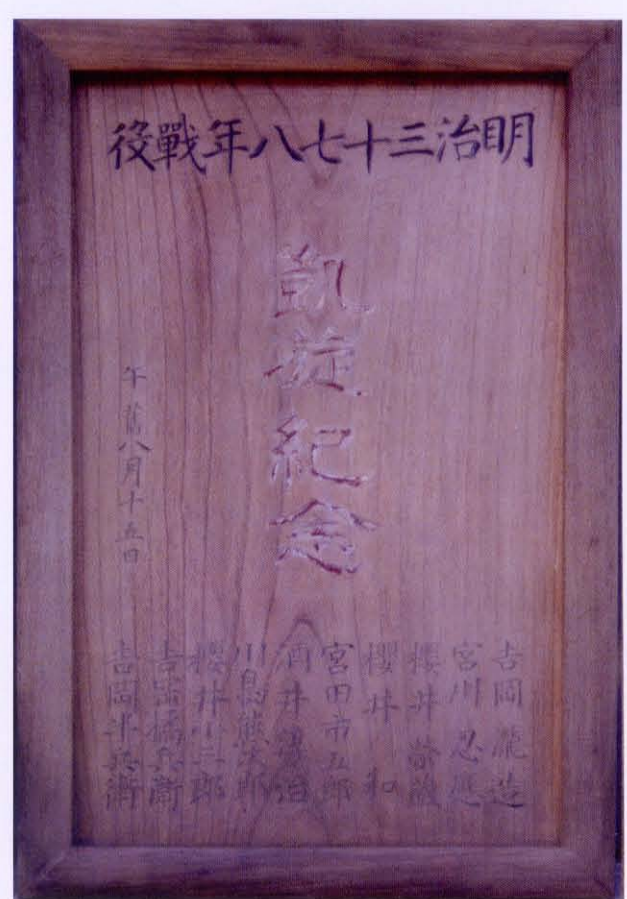
(伊篠) 祭神 譽田別命

288 伊勢神宮参拝の図
明治41年



305 付木の夫婦鶏の図
明治時代

289 凱旋記念額
明治39年8月15日



20 住吉神社

(尾上) 祭神 底筒男命



301 伊勢神宮参拝図
明治12年

21 高野台観音堂

(墨) 本尊 聖観音



303 乳牛の受賞記念と
思われる
昭和年代

あとがき

絵馬に漸く明かりをさし上げることができました。平成十年十月、郷土研究会主催で町制施行110周年記念絵馬展として、町の寺社の納められた絵馬をお借りして、公民館で展示ご高覧に供し大変ご好評いただきました。今もその感動が思い出されます。絵馬展閉会后、本書の発刊を考慮したのですが諸事情で実現できず今日になりました。この日を絵馬はどのようにか待っていたことでしょうか。その絵馬のお導きでしょうか、絶大な協力者遠藤博之様のお力をお借りすることで可能となりました。何かと足利よりお励まし下さいました「足利絵馬の会」会長小倉喜兵衛様、陰でご協力下さいました寺本恵美様のお陰で実現できました。これも一重に記念絵馬の展示に協力いただきました各寺社様、各地域の皆様方のご厚意の賜と深く謝意を申しあげます。

どうか貴重な心の祈りのこもったこの絵馬を末永く大切に保存していただけますことを祈念し、ここに本書の発刊できましたことを深く感謝申し上げる次第でございます。

協力者

相京 豊

會田秀雄

青木朝次

筋 玉子

有田政勝

犬島正子

上野和子

江沢武夫

木村雍子

斉藤日出子

櫻井徳三

佐藤照子

執行正勝

高木正浩

高橋喜重

鶴岡知子

寺本恵美

富澤 勝

福田照子

福田豊吉

福田芳江

古川國雄

行武政市

酒々井町教育委員会

(順不同、敬称略)

事務局 上田悦子 久我が子

(酒々井の絵馬調査リスト)

単位=cm (順不同)

★=画像掲載有り

番号	画題	寸法(縦横)	年代	寺社名	所在	備考	番号	画題	寸法(縦横)	年代	寺社名	所在	備考
★1	武者絵馬	目測 40×60	嘉永7年	八坂神社	酒々井		★76	母子拝み図	24.5×30.5	江戸末期	吉祥寺	本佐倉	
2	俳額	目測 50×200	明治31年	八坂神社	酒々井		77	女拝み図	20×34	明治2年	吉祥寺	本佐倉	
3	水甕から水を汲む女図	79×20	明治25年	勝蔵院	酒々井		78	女拝み図	17.5×29	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
4	三番叟図	66×195	江戸末期	勝蔵院	酒々井		79	乳授け図	22×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
5	弁慶着到状図	83×152	文政7年	勝蔵院	酒々井		80	双鷹図	23×44	安政5年	吉祥寺	本佐倉	
6	文字額不動明王	150×88	明治33年	勝蔵院	酒々井		81	女拝み図	23×37.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★7	母子拝みの図	41×55	不明	勝蔵院	酒々井		82	乳授け図	21.5×33.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
8	乳絞りの図	38×54	慶応3年	勝蔵院	酒々井		83	女拝み図	26×43.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
9	父親拝みの図	23×54	文政11年	勝蔵院	酒々井		★84	母子拝み図	19×32.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
10	夫婦拝みの図	32.5×52	明治時代	勝蔵院	酒々井		85	女拝み図	17.5×23.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
11	不動明王自然木絵馬	74×44	不明	勝蔵院	酒々井		86	乳授け図	19.5×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
12	親類番付表	172×132	大正6年	勝蔵院	酒々井		87	乳授け図	22.5×32	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
13	親子三代詣図	45×60.5	不明	勝蔵院	酒々井		88	女拝み図	17.5×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
14	不動明王参詣図	41×62	不明	勝蔵院	酒々井		89	女拝み図	17×26.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
15	俳額	42×95	不明	勝蔵院	酒々井		90	女拝み図	14.5×30.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
16	唐獅子一對	58×127.2	不明	勝蔵院	酒々井		91	女拝み図	23×39	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
17	不明	66×195	不明	勝蔵院	酒々井		92	女拝み図	17.5×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
18	本堂鐘楼屋根葺替	58×98	天保14年	勝蔵院	酒々井		93	女拝み図	19×2.7	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
19	文字額不動明王	59×33	昭和3年	勝蔵院	酒々井		94	乳授け図	21×32.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
20	不明	88×49	明治10年	勝蔵院	酒々井		95	女拝み図	18×28.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
21	不明	不明	不明	勝蔵院	酒々井		96	女拝み図	18×25.5	明治38年	吉祥寺	本佐倉	
22	不明	不明	不明	勝蔵院	酒々井		97	女拝み図	17.5×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★23	平井保昌と袴垂保輔図	47×92	嘉永7年	麻賀多神社	酒々井		98	女拝み図	17.5×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★24	夫婦拝み図	53×83	明治28年	麻賀多神社	酒々井	菅参山	99	女拝み図	17.5×27.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★25	富士山登山記念額	30×55	大正10年	麻賀多神社	酒々井		100	女拝み図	20.5×28	明治10年	吉祥寺	本佐倉	
★26	正心の書額	73×91	明治37年	麻賀多神社	酒々井	白里浦住人雲海	101	女拝み図	19×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
27	女拝み図	19×30	明治時代	麻賀多神社	酒々井		102	女拝み図	17×24.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
28	女拝み図	20×32	明治時代	〃(栗島神社)	酒々井		103	女拝み図	16×22	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★29	虎図	54.7×89.2	嘉永7年	〃(栗島神社)	酒々井		104	女拝み図	17.5×22.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★30	母子拝み図(押絵)	34.4×41	明治時代	朝日神社	酒々井		105	鷹図	18×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★31	男拝み図	32.8×46.5	明治時代	朝日神社	酒々井		106	女拝み図	16×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★32	父子拝み図	25.5×39	明治30年	朝日神社	酒々井		107	女拝み図	18×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★33	奉齋琴平宮	目測 30×50	昭和38年	朝日神社	酒々井		108	乳授け図	19.5×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★34	清正公外臺壺張		明治時代	妙胤寺	本佐倉		109	母子拝み図	27×39	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★35	忙中閑ありの図	30×45	明治時代	妙胤寺	本佐倉		110	母子拝み図	21×29	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★36	親子拝み図	45×60	明治13年	妙胤寺	本佐倉	座需秀信画	★111	瓢箪から飾り駒の図	19×29	江戸時代	吉祥寺	本佐倉	
★37	女拝み図	30×46	明治初期	妙胤寺	本佐倉		112	女拝み図	18×23.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★38	博打決別図	30×53	明治初期	妙胤寺	本佐倉		113	女拝み図	18×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★39	毘沙門天と吉祥天図 (徳又迦と鬼子母神)	70×125	天保6年	妙胤寺	本佐倉	写文居画	114	女拝み図	22×32.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
40	虎図(押絵)	30×40	明治時代	妙胤寺	本佐倉	米山人画	115	女拝み図	18.5×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
41	櫻花満開	45×77	明治時代	妙胤寺	本佐倉		116	鷹図	21×36	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
42	大太鼓奉納額	58×180	大正14年	妙胤寺	本佐倉	宮田眠画	117	母子拝み図	16×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
43	俳額	50×107	大正元年	経胤寺	本佐倉		118	馬図	21×29	江戸時代	吉祥寺	本佐倉	
★44	加藤清正虎退治の図	55×90	安政2年	経胤寺	本佐倉		119	女拝み図	22.5×33	江戸時代	吉祥寺	本佐倉	
★45	俳額	50×164	明治時代	吉祥寺	本佐倉	黒沼槐山画	120	女拝み図	22×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
46	乳授け図	22×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		121	女拝み図	21.5×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
47	女拝み図	19.5×28	明治時代	吉祥寺	本佐倉		122	乳授け図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
48	女拝み図	16×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉		123	女拝み図	22×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
49	女拝み図	25.5×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		124	女拝み図	21.5×35.5	慶応2年	吉祥寺	本佐倉	
50	女拝み図	19×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		125	女拝み図	21×31	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
51	女拝み図	34×49.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		126	女拝み図	18×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
52	女拝み図	30×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		127	乳授け図	19×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★53	母子拝み図	22×32	明治時代	吉祥寺	本佐倉		128	女拝み図	目測 35×25	明治4年	吉祥寺	本佐倉	
54	女拝み図	21.5×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		129	乳授け図	23×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
55	乳授け図	20×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★130	男拝み図	19×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
56	乳授け図	20×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		131	女拝み図	20.5×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
57	女拝み図	16×26.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		132	乳授け図	22×31.5	江戸時代	吉祥寺	本佐倉	
58	女拝み図	19×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉		133	女拝み図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
59	乳授け図	24×40	明治時代	吉祥寺	本佐倉		134	男拝み図	24×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
60	女拝み図	18×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉		135	乳授け図	21.5×34.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
61	女拝み図	16×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★136	母子三人拝み図	22.5×35	江戸時代	吉祥寺	本佐倉	
62	女拝み図	19×16.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		137	女拝み図	目測 25×40	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
63	女拝み図	17×19	明治時代	吉祥寺	本佐倉		138	男拝み図	目測 25×40	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
64	女拝み図	16.5×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		139	女拝み図	16×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
65	女拝み図	16×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉		140	女拝み図	24×38	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
66	女拝み図	21.5×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉		141	男拝み図	20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
67	母子拝み図	20.5×31	明治時代	吉祥寺	本佐倉		142	女拝み図	17×23.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
68	男拝み図	21.5×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		143	男拝み図	22×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
69	女拝み図	16×24	明治時代	吉祥寺	本佐倉		144	鷹図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
70	乳授け図	19.5×28	明治時代	吉祥寺	本佐倉		145	男拝み図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
71	女拝み図	22.5×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉		146	乳授け図	22.5×34.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
72	女拝み図	19.5×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		147	男拝み図	18×20	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
73	女拝み図	16×22	明治時代	吉祥寺	本佐倉		148	女拝み図	19×25.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
74	女拝み図	25×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		149	女拝み図	目測 25×45	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
★75	男拝み図	20.5×31	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		150	女拝み図	16×24.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
							151	乳授け図	23×40	明治時代	吉祥寺	本佐倉	
							152	乳授け図	23×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉	

番号	画題	裱(装幀)	年代	寺社名	所在	備考	番号	画題	裱(装幀)	年代	寺社名	所在	備考
153	男拝み図	目測 25×45	明治時代	吉祥寺	本佐倉		229	女拝み図	15×21	明治時代	伊豆神社	飯積	
154	女拝み図	17.5×26.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		230	女拝み図	21×30.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
155	乳授け図	24×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★231	女拝み図	19×14.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
156	女拝み図	16×24.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		232	男拝み図	18×27	明治時代	伊豆神社	飯積	
157	女拝み図	25×42.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		233	女拝み図	19×14.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
158	女拝み図	21×36	明治時代	吉祥寺	本佐倉		234	女拝み図	19×22	明治時代	伊豆神社	飯積	
159	女拝み図	20×29	明治時代	吉祥寺	本佐倉		235	女拝み図	19×25	明治時代	伊豆神社	飯積	
160	女拝み図	20.5×35	明治時代	吉祥寺	本佐倉		236	女拝み図	19.5×30	明治時代	伊豆神社	飯積	
161	女拝み図	22.5×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉		237	女拝み図	16×13.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
162	女拝み図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		238	女拝み図	15×21	明治時代	伊豆神社	飯積	
★163	女拝み図	16×21	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		239	女拝み図	17.5×19.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
164	馬図	16×21	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		★240	日支事変出征軍人額	46.5×86.5	昭和15年	大鷲神社	上岩橋	
★165	鷹図	20×28	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		241	日露出征軍人額	70.5×54	明治38年	大鷲神社	上岩橋	
166	男拝み図	21×37	明治時代	吉祥寺	本佐倉		242	日露出征軍人額	54×69.5	明治38年	大鷲神社	上岩橋	
167	乳授け図	17×21	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★243	七面大天女像図	91×57	明治5年	妙楽寺	上岩橋	
168	女拝み図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★244	虚空蔵菩薩図	91×61	元治元歳	妙楽寺	上岩橋	
169	男拝み図	17×29.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★245	日連聖人龍口受難	145×200	江戸時代	妙楽寺	上岩橋	
170	女拝み図	23×37	明治時代	吉祥寺	本佐倉		246	身延山参拝図	61×76	大正7年	妙楽寺	上岩橋	
★171	女拝み図	22×30.5	元治2年	吉祥寺	本佐倉		247	身延山参拝記念図	75.5×121	明治8年	妙楽寺	上岩橋	
172	乳授け図	21×33.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★248	身延山参拝図	70×91	明治45年	妙楽寺	上岩橋	
173	女拝み図	16×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		249	身延山参拝図	69×91	明治39年	妙楽寺	上岩橋	
174	女拝み図	19×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉		250	身延山参拝図	76.5×106.5	明治28年	妙楽寺	上岩橋	
175	女衆拝み図	28.5×45.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		251	女拝み図	20.5×24.5	明治時代	妙楽寺	上岩橋	
176	女拝み図	19×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉		252	男拝み図	23×30.5	明治時代	妙楽寺	上岩橋	
177	男拝み図	目測 20×30	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★253	日置流雪荷派記念額	97×181.5	明治25年	妙楽寺	上岩橋	
178	男拝み図	21×29	明治時代	吉祥寺	本佐倉		254	文字額七面大天女	91×63.5	不明	妙楽寺	上岩橋	
179	鷹図	20×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉		255	文字額七面大天女	54×71	明治時代	妙楽寺	上岩橋	
180	男拝み図	21.5×36.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		256	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
★181	親子拝み図	25×36	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		257	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
★182	女拝み図	18×28	明治時代	吉祥寺	本佐倉		258	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
183	女拝み図	19×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉		259	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
184	女拝み図	19×27	明治時代	吉祥寺	本佐倉		260	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
185	女拝み図	18×24.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		261	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
186	女拝み図	19×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉		262	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
187	女拝み図	17×25.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		263	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
★188	男拝み図	23×34	江戸時代	吉祥寺	本佐倉		264	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
189	乳授け図	23×35.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		265	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
★190	乳授け図	20×34	明治時代	吉祥寺	本佐倉		266	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
191	男拝み図	15.5×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		267	不明	不明	不明	妙楽寺	上岩橋	
192	女拝み図	17×23	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★268	白馬図	29×40	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
193	男拝み図	18.5×26.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★269	黒馬図	29×40	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
★194	母子拝み乳絞り図	25×38	明治時代	吉祥寺	本佐倉		270	赤馬図	18×23	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
195	女拝み図	18.5×32	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★271	黒馬図	41×63	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
196	子供拝み図	25×39	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★272	赤馬図	30.5×41	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
197	乳授け図	25×36.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★273	瓢箪から駒図	23.5×36.5	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
198	鳥図	20×26	明治時代	吉祥寺	本佐倉		★274	瓢箪から駒図	24×32	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
199	女拝み図	17×25	明治時代	吉祥寺	本佐倉		275	男拝み図	17×25.5	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
200	乳授け図	18.5×32.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		276	俳額	29×53	大正15年	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
★201	女拝み図	29×23.5	明治時代	吉祥寺	本佐倉		277	夫婦馬図	52×29	明治時代	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
202	女拝み図	29×38	明治時代	吉祥寺	本佐倉		278	不明	28×43	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
203	女拝み図	18×33	明治時代	吉祥寺	本佐倉		279	不明	22×33	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
★204	義経と弁慶図	125.4×57.5	明治時代	相持院	馬橋		280	白馬図	25×38	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
★205	毘沙門天図	60×45.3	明治22年	相持院	馬橋		281	不明	89×30	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
206	三保の松原	46×67.6	明治時代	相持院	馬橋		282	不明	22×33	不明	大崎馬頭観音堂	上岩橋	
★207	毘沙門天男拝み図	40.2×81.7	明治16年	相持院	馬橋	半窓生画	★283	文字額聖徳太子	75×133	明治時代	新光寺	柏木	
★208	加藤清正朝鮮出兵図	59.8×88.4	明治時代	相持院	馬橋		★284	聖徳太子像図	74×43	明治22年	新光寺	柏木	
209	金比羅参詣図	61×75.8	明治17年	相持院	馬橋		★285	竹図	39×77	明治初期	八社神社	下岩橋	
★210	日光参詣記念額	60×90	明治時代	六所神社	墨		286	日露出征額	51×102	明治37年	八社神社	下岩橋	
211	二見ヶ浦参詣図	50×80	明治時代	六所神社	墨		287	文字額伊勢神宮参詣記念	38×52	明治40年	八社神社	下岩橋	
★212	大願成就額	60×120	明治39年	六所神社	墨		★288	伊勢神宮参拝図	66.5×90	明治41年	白幡神社	伊籬	
★213	黒馬図	22×36	不明	観音堂	尾上		★289	額凱旋記念額	95×61.5	明治39年	白幡神社	伊籬	
★214	女拝み図	18×21	明治時代	観音堂	尾上		290	付木馬図	11×16.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
215	女拝み図	18×21	明治時代	観音堂	尾上		291	付木馬図	11×16.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
216	女拝み図	17×23	明治時代	観音堂	尾上		292	付木馬図	11×16.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
217	男拝み図	16×30	明治時代	観音堂	尾上		293	付木馬図	11×16.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
★218	赤馬図	24×33	大正6年	観音堂	尾上		★294	付木の鷹の図	11×16.5	明治時代	伊豆神社	飯積	
219	白馬図	16×36	大正9年	観音堂	尾上		★295	女拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
220	夫婦拝み図	34×45	明治時代	伊豆神社	飯積	中村山人常香画	296	女拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
221	文字額心願成就	40×29	明治時代	伊豆神社	飯積		297	女拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
222	女拝み図	22×31	明治時代	伊豆神社	飯積		298	女拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
223	女拝み図	17×19.5	明治時代	伊豆神社	飯積		299	女拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
224	女拝み図	20.5×27.5	明治時代	伊豆神社	飯積		300	男拝み図	14×18	明治時代	伊豆神社	飯積	
225	女拝み図	17.5×18	明治時代	伊豆神社	飯積		★301	伊勢神宮参拝図	63×89	明治12年	住吉神社	尾上	
★226	女拝み図	17.5×21.5	明治時代	伊豆神社	飯積		302	いざりの仇討図	13×16.5	昭和中期	泉光院	墨	
★227	男拝み図	16.5×21.5	明治時代	伊豆神社	飯積		★303	受賞記念図	14×16.5	昭和時代	観音堂	墨	
228	女拝み図	15×21	大正時代	伊豆神社	飯積		304	付木夫婦鶏図	11×16.5	明治時代	白幡神社	伊籬	
							★305	付木夫婦鶏図	11×16.5	明治時代	白幡神社	伊籬	

雪山等琳門人
提竹琳

酒々井の絵馬

発行日 2005年7月 7日 (第1刷)

発行者 酒々井町郷土研究会

監 修 酒々井町教育委員会

〒285-8510

千葉県印旛郡酒々井町中央台4-1-1

酒々井町役場内

TEL 043(496)1171 FAX 043(496)7541

製 作 有限会社翔栄堂

印 刷 株式会社 諏訪印刷 **iColor** FreeDial 0120-28-2624

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町2丁目8-6